

僕の頭の中はまた真っ白になった

四月二日 木曜日 僕の頭の中は真っ白になった

何時に起きたか知らない。

今日も一時半からハンドボールの練習ある。

くしゃみがひどく、少し、鼻声である。

兄貴はまた、よその家で、ご厄介で、家にはいない。

兄貴の部屋から、本棚をかつぱらった。

その空いた場所に、今度は、僕の部屋にあった台と本箱を、その場所に置き、まず、兄貴の部屋を整理する。

兄貴の部屋はきれいになったが、逆に、僕の部屋は、ムチャクチャだ。

僕の机の上には、「いつ、くずれるかなあ」と思うほど、本が、山積みになってしまった。

兄貴からもらった本や、もとからある僕の本である。

僕は、ひとまず、全部、畳におろした。

そして、本を一冊ずつ、見ながら、ゆっくりと、兄貴からかつぱらった本棚に並べた。